

西暦2022年4月08日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、循環器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

両室ペーシングによる慢性心不全患者の治療効果と予後に関する観察研究

[研究対象者]

2000年1月1日から2020年05月31日までの間に東京女子医科大学循環器内科で両室ペーシング治療を行った方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、超音波検査、心電図検査）、デバイス情報

2020年05月31日時点までの植込み術施行時の上記内容と、心血管合併症の有無および全死亡（死因）とその理由

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

CRTのよりの確かな患者選択基準を確立するための予後予測因子を検討するため。

[利用期間] 2016年11月5日より2030年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科

先進電気的心臓制御研究部門 特任教授 庄田 守男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 循環器内科

先進電気的心臓制御研究部門 特任講師 柳下 大悟

電話：03-3353-8111（内線2311）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-3356-0441 Eメール：yagishita.daigo@twmu.ac.jp